

# よりよい職場づくり

社員一人ひとりがやりがいを持って安心して働ける職場づくりのために。企業マネジメントの質にはじまり、自然災害など幅広いリスクへの備えや、働きやすさの制度設計まで、総合的な取り組みが重ねられています。



## 働きやすい職場づくり

### 多様な人材育成

働きながらより高度な専門能力を取得していくことを目的に、2011年から「グローバル人材育成制度」が始まりました。「MBAコース」「語学コース」「海外研修コース」があります。また「女性のための活躍支援ミーティング」も行われています。さらに通信教育費の一部を会社で負担することで、自己啓発や各種資格の取得を奨励しています。

### ワーク・ライフ・バランス

当社では社員の仕事と家庭の適正なバランスを図るために、全体的な残業削減活動はもちろん、育児・介護休業法に基づいた育児・介護休業制度をはじめ、妊娠休暇、子どもの看護休業、そして所定労働時間を最大3時間短縮する育児短時間勤務制度を整えています。さらに、所定外労働時間の免除や育児のための時差出勤制度もあり、社員の家族生活や地域との関わりを側面からサポートしています。

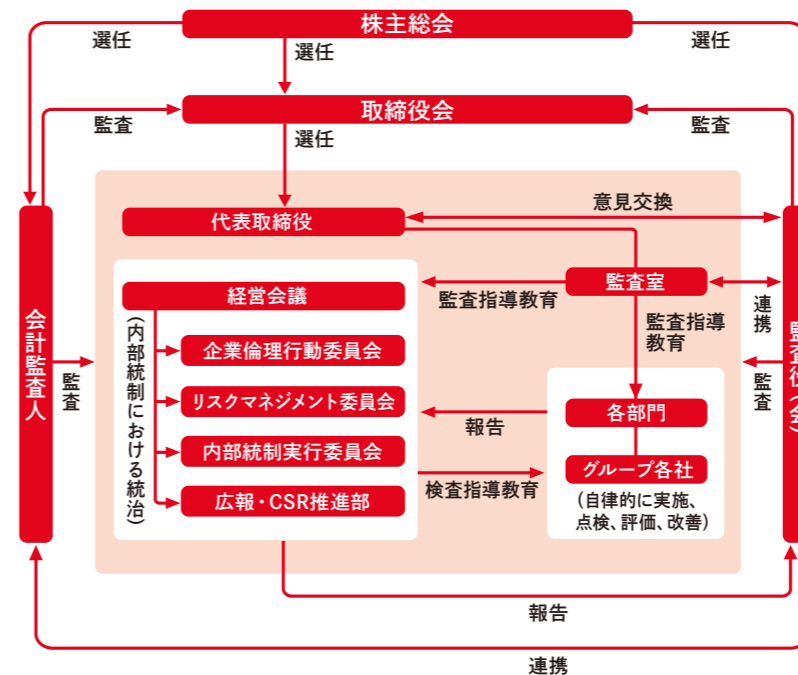


## マネジメント体制

### コーポレート・ガバナンス

すべての業務において、お客さま、株主、従業員、取引先、地域の皆さまなど、さまざまなステークホルダー（利害関係者）とメリットを継続的に分かち合える関係づくりを重視しています。的確な経営の意志決定とそれに基づく業務遂行、適正な監督・監査を可能にする体制の充実が進められています。

### コーポレート・ガバナンス及び内部統制の模式図



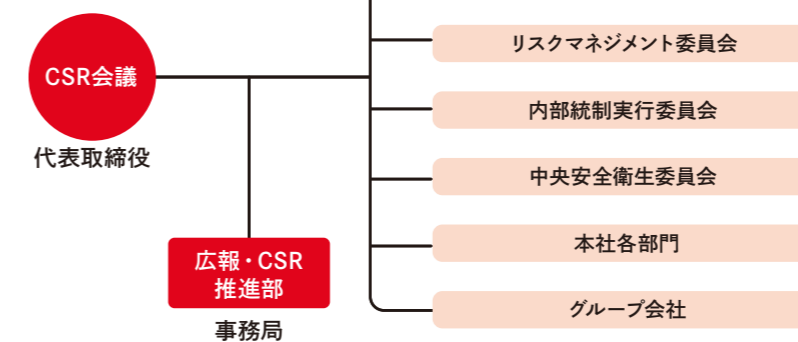
### 内部統制システム

内部統制システムの強化と、社会的信頼の獲得を目的とした「北海道コカコーラグループコンプライアンス管理基本規程」を、また、金融商品取引法に対応するための「内部統制の基本方針書」を策定し、財務報告に関わる内部統制の適切な整備・運用及び、その評価・報告を継続して行うよう努めています。

### CSR会議

企業が自らの事業を通して社会の要請に応えていくことを目指すCSR経営の実践のために、本社各部門・グループ会社で構成するCSR会議を定期的開催しています。分析と課題の抽出に取り組みながら、組織的なCSR活動を展開していきます。

### CSR会議



## リスクに備えて

### 危機管理体制の強化

当社では「リスクマネジメント方針」を定めており、天災や製品事故等が発生した際は、リスクマネジメント委員会が主導して、ただちに部門横断的に対応する体制を構築しています。また、コカコーラシステムがリスクマネジメント及び危機管理プログラムとして定めているIMCR（Incident Management & Crisis Resolution）を採用。全社員に浸透するよう、IMCRTレーニングを年に2回、開催しています。

### 避難訓練

全事業所で、毎年避難訓練を実施しており、火災発生に伴う初期消火活動と消防への通報、避難指示のアナウンスなどの確認を行っています。また、本社では消防署の立ち会いのもと、グループ会社を含めた総合防災訓練を行っており、大規模地震を想定して、自衛消防隊の指揮・命令系統、被害者救助の救援体制などを確認しています。

### 営業車両には防災グッズ

災害の発生時には、社員一人ひとりの安否をいち早く確認するために、携帯電話への一斉配信による安否確認を行います。また、災害時に不足が予測される物品を各事業所に備蓄し、社員の安全を確保。配送トラックや営業車両などにも非常食や折りたたみ式スコップ、防寒用アルミシート、携帯トイレ、携帯電話用充電器などの防災用品を配備しています。

### 北海道コカ・コーラグループ危機管理体制



## VOICE



幸楽輸送株式会社 十勝事業部輸送課長 有働 直樹

### さらなる防災対策を現場の発想と手法から

当社では車両の運行状況が常時確認できるGPS搭載デジタルタコグラフ・ドライブレコーダーを全車に完備して、特に天候状況や当日の道路状況などを細かく確認することで、的確な運行指示による安全運行を心掛けています。

今シーズンの大雪災害による高速道路や国道の通行止めなどに対しても、危険な路上待機を避けるために現在地を確認しながら、「水・トイレ」がある安全な場所の確認と燃料補給・食料の確保、そして待機場所への移動を運行管理者から早めに指示することで、待機環境を整えることができました。一方で通行止め時間が予想をはるかに超えた車両もあり、その車両は車上備蓄の非常食での対応となりました。この経験を踏まえ、非常食の増量など車上備蓄の見直しも必要であることを認識しました。今後のさらなる防災対策強化に役立ててまいります。